

# 試験管の中に虹を作ろう

提案年度：令和3年度

(自然科学・数学 - 科学教室)

登録者No. 58

ねらい：紫キャベツの抽出液が、酸性やアルカリ性の強弱、中性でどのような色を示すかを調べます。色変化を確認しながら、参加者同士互いに観察し合います。

内容：無水炭酸ナトリウムを試験管の底に入れておき、紫キャベツの抽出液を8分目程入れると、全体が濃い緑色になります。ここに希塩酸を1滴ずつ上部を混ぜながら加えていくと、下部は濃い緑色から上部に行くにしたがって青・青紫・赤紫・桃色・赤色と試験管の中に美しい虹のような色模様が得られます。

対象：小学生、親子

会場：各人学校机程度のスペース

小・中学校：  
での開催：可

必要機材：なし(必要なものは講師が準備)

曜日：平日・休日

時間帯：午前・午後

費用負担：50～100円程度（内訳：材料代(内容により調整可能)）

時間/回数：1時間 / 1回（応相談）

定員：10～15人までは1人1  
木可能

謝礼：交通費・弁当代・原材料費等実費程度

備考：立川市科学教育センターの講座をはじめ小学生への酸・アルカリの実験教室などで実施している。